

建設通信新聞

組織改善に尽力

日測協

日本測量協会（清水英範会長）は6日、東京都文京区の東京ドームホテルで新年賀詞交歓会を開いた。



清水会長は、設立75周年の節目を迎える協会について、「人間で言えば後期高齢者に仲間入りするタイミングだ。歩みを長く続けてきただけに、組織の一部がさび付いて、頑張りに見合った成果が出していく部分も出てきているかと思う。そうした部分を洗い出し、改善すべきところを改善する年にしたい」と語った（写真）。この後、国土交通省国土地理院の河瀬和重院長があいさつし、全国測量設計業協会連合会の藤本祐二会長による乾杯の発声で歓談に移った。